**＜京都市職員研修に関する企画提案書（様式１）＞　【記載方法】**

**研修科目**

|  |
| --- |
| 仕事と子育て両立促進研修 |

**受講人数**

|  |
| --- |
| 最大○名／回 |

**研修の特徴、セールスポイント、効果等**

|  |
| --- |
| 習得できる知識・スキル等 |
| 研修を通じて受講者に伝えたいポイント |
| その他 |

**実施体制**

（１）緊急時の対応

緊急時（講師の急病、自然災害による交通機関の運転見合せ等）について、どのような対応が可能かを具体的に記入してください。

|  |
| --- |
| （記入例）  ・代替の講師を派遣し、同等の研修を実施可能  ・悪天候が予想される場合は、同一講師で延期開催に向けた調整が可能 |

（２）打合せ

　　　貴社（団体）の担当者と打合せができるか。

できる（複数回）　　　できる（１回）　　　できない

　　　講師と打合せができるか。

できる（複数回）　　　できる（１回）　　　できない

（３）テキスト

　　　研修用のテキスト等を本市の要望の内容に変更することはできるか。

できる　　　　　　　　できない

（４）研修中の運営

　　　研修中、配布物の対応等、本市の研修担当職員が講師をサポートする必要があるか。

サポートの必要はない　サポートする必要がある

**その他特記事項**

|  |
| --- |
| その他、研修の実施に際して、条件等がある場合は御記入ください。 |

**研修プログラム**

**１　管理職向け**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間 | 研修内容 | 研修手法 | 研修内容のねらい |
| １５分 | 「○○○について」 |  |  |
| ４５分 | △△△ |  |  |
| ２０分 | ★★★ |  |  |

**２　子育て職員向け**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間 | 研修内容 | 研修手法 | 研修内容のねらい |
| １０：００ | 「○○○について」 | 講義 |  |
| １１：００ | △△ | 演習１ |  |
| １１：４５ | 「◇◇」について | 講義 |  |

**＜演習内容＞**

|  |  |
| --- | --- |
| 演習種別 | 演習名、内容 |
| 演習１ | （演習名）△△ （内　容）  グループで、○○○について討議する。 |
| 演習２ | （演習名）☆☆☆ （内　容）  □□□について、個人研究後、グループで共有する。 |
| 演習３ | （演習名） （内　容） |

**講　師**※２名以上で提案する場合は、次ページに当ページをコピー＆ペーストし、人数分作成してください。

　　　　　その他、講師プロフィールは別紙で添付してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名（ふりがな） | ふりがなは必ず記入してください。 |
| 専門分野 |  |
| セールスポイント |  |
| 著書（出版社） | 講師の著作等がある場合は、タイトル、出版社を記入してください。 |

**講師実績**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施年度  （元号） | 自治体名等 | 研修名及び概要 | 対象者 | １回ごとの実施人数  及び実施回数 | １回当たりの研修時間 |
| H29～R02 | ○○市 | 仕事と子育て両立促進研修 | 育休取得職員向け | １回あたり３０名  実施回数２回  （計６０名受講） | ３．５時間 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  | 同じ講師かつ企画提案書の内容と同様の科目の研修実績を最大１０件まで記入してください。  また、同一の団体で、複数年に渡って実施している場合は、１行にまとめて記入してください。  なお、記入にあたっての優先順位は以下の順とします。  （ア）京都市に対して、過去５年以内に研修実績がある場合  （イ）国又は他自治体において、過去３年以内に実績がある場合  ※民間企業での実績は記入不要 |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |